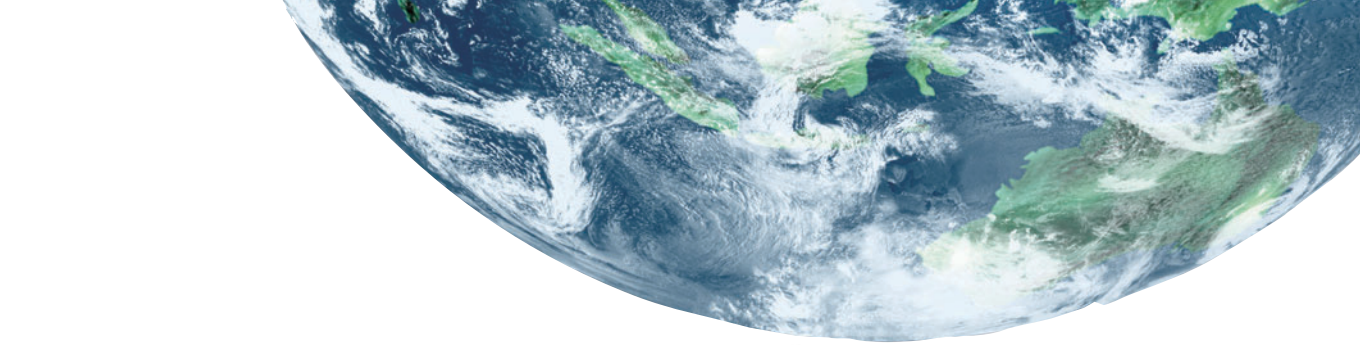


第114期
中間報告書

平成22年4月1日～平成22年9月30日

新東工業株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のことお喜び申し上げます。
また、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに、第114期中間期（平成22年4月1日～平成22年9月30日）のご報告を申し上げます。

当中間期の経済状況は、通貨安競争による円高の進行に加え、デフレの長期化などで先行きの不透明要因はあるものの、内外での景気刺激策や中国、ブラジルなど新興国での外需にけん引され、景気は緩やかながら回復基調を維持いたしました。

当社グループの事業環境につきましては、自動車関連など国内での需要先業界は、依然として設備余剰が継続いたしましたが、中国やブラジルなどの新興国での設備需要に下支えされるとともに、設備稼働に連動する消耗品やメンテナンス部品が回復傾向で推移いたしました。

こうした情勢下、当中間期の受注高は、前年同期と比べ8,302百万円増加の33,272百万円、売上高は、前年同期と比べ1,919百万円増加の32,769百万円、受注残高は、前年同期と比べ8,503百万円減少して26,238百万円となりました。

収益面につきましては、売上増および原価削減の寄与があり、営業利益が前年同期に比べ1,290百万円増加して706百万円（前年同期は584百万円の損失）となりました。経常利益は、前年同期に比べ1,325百万円増加して898百万円（同427百万円の損失）、純利益は、前年同期に比べ1,074百万円増加の601百万円（同472百万円の損失）を計上して、全て黒字転換いたしました。

当期の中間配当金につきましては、本年5月に公表した配当予想のとおり、前期の中間配当金と同様に1株あたり5円とさせていただきました。また、年間配当金は、1株あたり10円（前期の年間配当金は1株あたり10円）を予定しております。

今後の経済見通しは、企業業績に改善の兆しがあるものの、国内での雇用環境や設備投資は厳しい状況が続くものと予想されます。また、当社グループの事業環境では、国内での大型の設備投資は引き続き低迷する一方、中国、ロシア等の新興国における新規需要や稼働率の向上に伴う消耗品、メンテナンス部品の需要が見込まれます。

これらの状況を踏まえた通期業績見通しにつきましては、売上高は、低調な国内の設備需要を新興国で下支えすることにより、また、利益面では、主に欧州市場での採算性の改善および原材料価格の安定的推移が予測される投射材等の消耗品の需要増に加え、経費圧縮を含めた原価低減活動の徹底などによって、それぞれ増収・増益を見込んでおります。

これからも皆様のご期待に沿うべく全力を傾けてまいりますので、このうえとも倍旧のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年12月

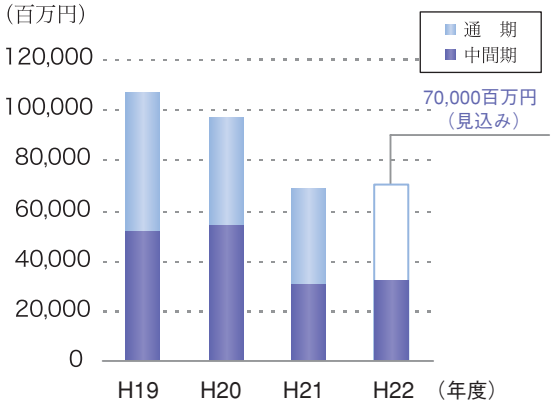
取締役社長

永井　淳

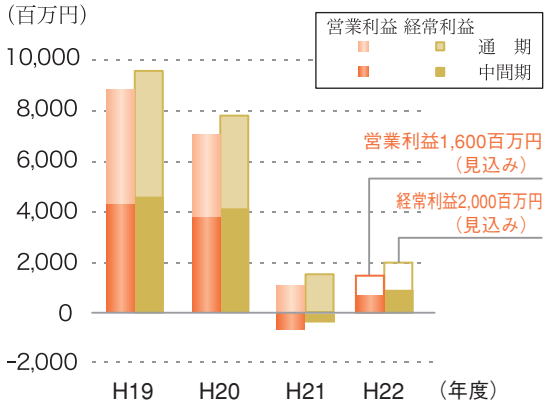
連結業績の推移

	当年中間期	前年中間期	増　減
売　　上　　高	32,769百万円	30,849百万円	6.2%増
営　業　利　益	706百万円	△ 584百万円	1,290百万円増
経　常　利　益	898百万円	△ 427百万円	1,325百万円増
純　　利　　益	601百万円	△ 472百万円	1,074百万円増
1株当たり中間配当金	5円	5円	変動なし

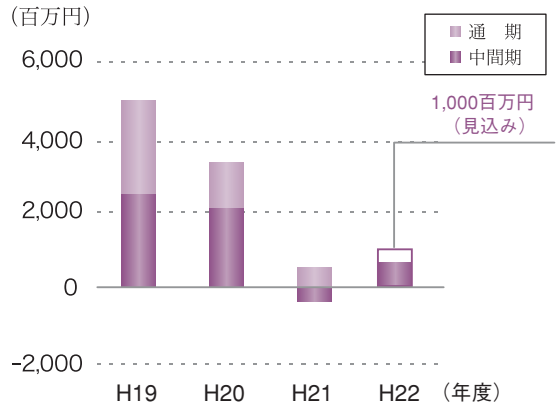
■ 売上高



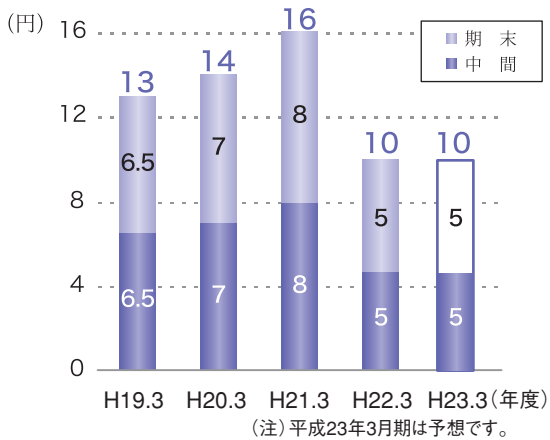
■ 営業利益・経常利益



■ 純利益



■ 1株当たり配当金



(注) 平成23年3月期は予想です。

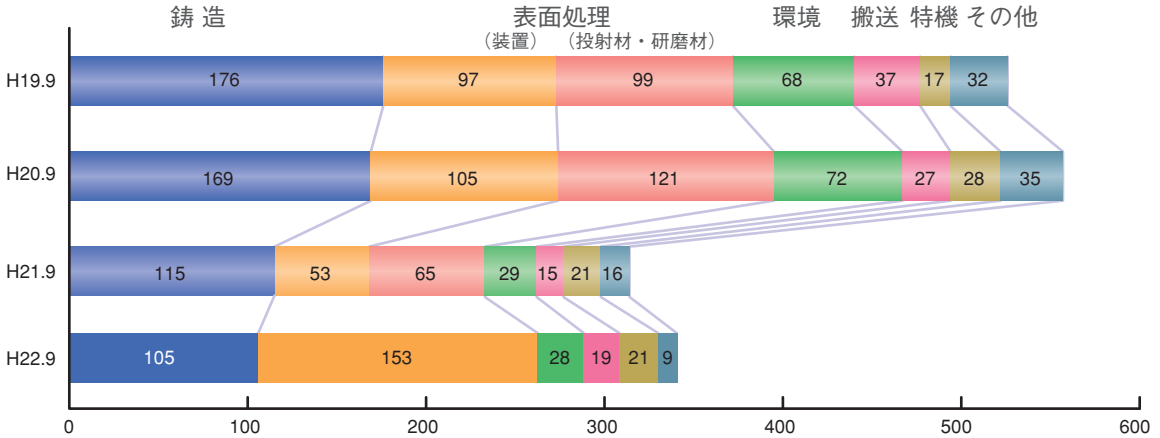
事業の概要

■ 事業内容

当社グループは、当社および子会社37社、関連会社5社で構成され、鋳造、投射材・研磨材を含めた表面処理、環境、搬送およびメカトロ関連等特機の設備装置製造・販売を主な内容として、グローバルに事業活動を展開しています。

事業区分	主　要　製　品
鋳　造　事　業	鋳型造型装置、Vプロセス装置、鋳物砂処理装置、自動注湯装置、鋳造分野部分品　等
表面処理事業	ショットブラストマシン、エアーブラストマシン、プラスチックディフラッシャー、ショットピーニングマシン、バレル研磨装置、精密ブラシ研磨装置、高精度微細加工装置、表面処理受託加工、表面処理分野部分品、投射材、研磨材、耐摩耗材　等
環　境　事　業	集塵装置、脱臭装置、消音装置、廃水処理装置、VOCガス浄化装置、廃棄物リサイクル装置、電池原料供給装置、環境関連分野部分品　等
搬　送　事　業	昇降装置、グラビティコンベア、搬送システム　等
特　機　事　業	液晶パネル製造装置、同自動ライン(供給・搬送装置含む)、ハンドリングロボット、サーボシリンダ、検査・計測装置、デジタルプレス装置、電子部品組立装置、コントローラー、メカトロ関連分野部分品、セラミックス製品、型、成形装置、粉粒体処理装置　等

■ 事業別売上高の推移



(注)前会計年度より、投射材・研磨材は表面処理事業に合算されております。
当会計年度より、セグメントの内容・区分を一部変更しております。

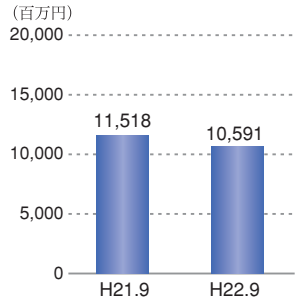
連結事業別業績

鋳　造　事　業

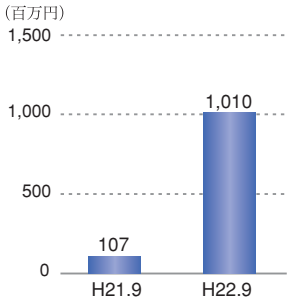
ブラジル、中国市場での自動車部品向け鋳造設備が堅調に推移するとともに、国内での大型鋳造プラントが売上に貢献し、売上高は10,591百万円となりました。

営業利益は、コスト低減による採算の改善があり、1,010百万円の計上となりました。

■ 売上高



■ 営業利益

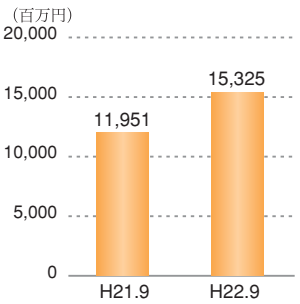


新興国市場向け新型造型機FDNX

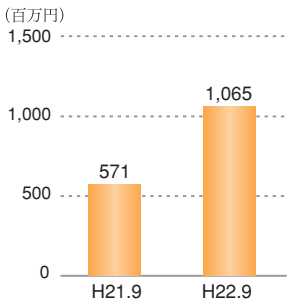
表　面　処　理　事　業

表面処理装置は、主力の自動車関連向けが低調でしたが、造船業界向けへの底堅い需要に加えて、太陽光パネル製造向け精密微細加工装置の売上が伸長いたしました。また、装置に使用する投射材・研磨材が自動車、鉄鋼業界での設備稼働率の上昇に伴って回復基調に推移し、分野全体の売上高は、15,325百万円となりました。営業利益は、投射材・研磨材などの消耗品の増収効果があり、1,065百万円となりました。

■ 売上高



■ 営業利益



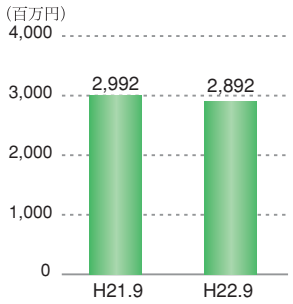
太陽光パネル向け高精度微細加工装置

連結事業別業績

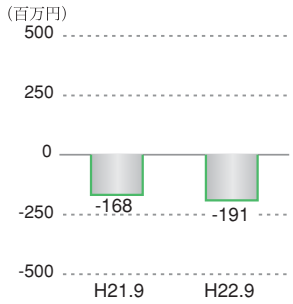
環　境　事　業

工作機械に付帯する小型の汎用集塵装置の需要は回復傾向にありましたが、中・大型集塵装置が需要先業界全般の投資抑制により、ＶＯＣガス浄化装置が計画の先送りによって、それぞれ低調に推移して、売上高は2,892百万円となりました。営業損益は、売上減の影響で191百万円の損失計上となりました。

■ 売上高



■ 営業利益



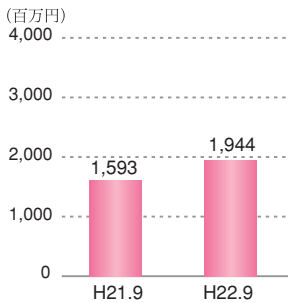
VOCガス浄化装置「デオサーモ」

搬　送　事　業

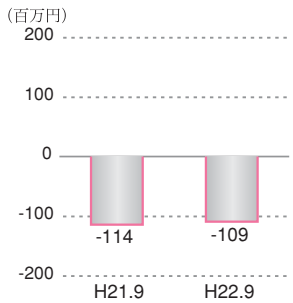
従来の物流事業から名称を変更いたしました。

北米市場は低迷いたしましたが、国内での工作機械、食品関連向けリフト、コンベアの需要に持ち直しの動きがあり、売上高は、1,944百万円と増加に転じました。営業損益は、競争激化により109百万円の損失計上となりました。

■ 売上高



■ 営業利益



コンベアシステム

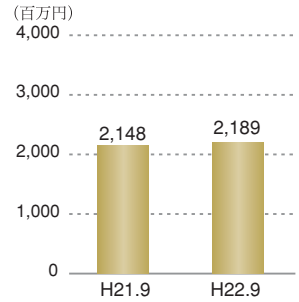
特　機　事　業

従来のメカトロ事業に、その他事業のセラミックス製品等の一部を追加し、新たに特機事業を設けました。

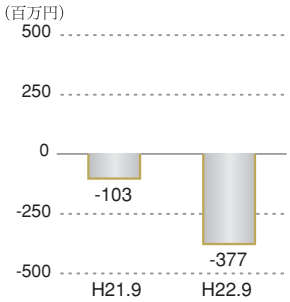
成形機・型は、自動車関連業界の投資抑制により、液晶パネル向けハンドリングロボットは、円高の影響によりともに低調に推移いたしましたが、自動車業界の電動化・ハイブリッド化の開発投資を受けて、サーボシリンダが堅調に推移するとともに、セラミックス部品の伸びもあり、全体の売上高は、2,189百万円となりました。

営業損益は、固定費増の影響で377百万円の損失計上となりました。

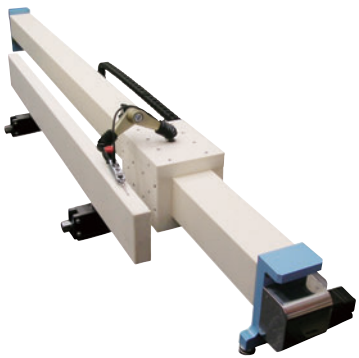
■ 売上高



■ 営業利益



ハンドリングロボット



電気マイクロメーター搭載真直度測定ユニット

連結財務諸表

連結貸借対照表

単位：百万円（未満切捨）

科　目	当年中間期 平成22年9月30日現在	前年中間期 平成21年9月30日現在
資産の部		
流動資産	56,661	59,690
現金及び預金	17,927	15,376
受取手形及び売掛金	20,899	20,225
有価証券	7,395	8,700
製品	1,228	1,558
仕掛品	4,547	7,238
原材料及び貯蔵品	2,524	3,630
繰延税金資産	1,262	1,138
その他	1,069	2,003
貸倒引当金	△ 193	△ 181
固定資産	36,791	38,392
有形固定資産	16,552	17,635
建物及び構築物	7,001	6,998
機械装置及び運搬具	3,743	4,388
土地	4,871	4,955
その他	935	1,293
無形固定資産	1,091	918
投資その他の資産	19,148	19,837
投資有価証券	15,553	16,307
繰延税金資産	627	539
その他	3,011	3,054
貸倒引当金	△ 43	△ 64
資産合計	93,453	98,082

科　目	当年中間期 平成22年9月30日現在	前年中間期 平成21年9月30日現在
負債の部		
流動負債	21,992	26,021
支払手形及び買掛金	10,530	9,814
短期借入金	2,531	2,415
未払費用	2,067	2,189
前受金	3,258	8,557
賞与引当金	1,309	1,501
その他	2,296	1,542
固定負債	8,034	7,723
社債	3,130	2,600
長期借入金	287	337
繰延税金負債	867	702
退職給付引当金	2,683	2,746
資産除去債務	114	—
その他	952	1,336
負債合計	30,026	33,744
純資産の部		
株主資本	62,847	61,763
資本金	5,752	5,752
資本剰余金	6,248	6,248
利益剰余金	52,002	50,903
自己株式	△ 1,155	△ 1,139
評価・換算差額等	△ 965	1,111
その他有価証券評価差額金	1,390	2,564
為替換算調整勘定	△ 2,356	△ 1,453
少数株主持分	1,544	1,462
純資産合計	63,426	64,337
負債及び純資産合計	93,453	98,082

連結損益計算書

単位：百万円（未満切捨）

科　目	当年中間期 平成22年4月1日～ 平成22年9月30日	前年中間期 平成21年4月1日～ 平成21年9月30日
売上高	32,769	30,849
売上原価	23,790	22,845
販売費及び一般管理費	8,272	8,588
営業利益又は営業損失（△）	706	△ 584
営業外収益	397	376
受取利息・受取配当金	202	182
その他	194	194
営業外費用	204	220
支払利息	45	65
その他	158	154
経常利益又は経常損失（△）	898	△ 427
特別利益	20	19
特別損失	66	62
税金等調整前中間純利益（△損失）	853	△ 469
法人税、住民税及び事業税	273	257
法人税等還付税額	27	—
法人税等調整額	△ 80	△ 213
法人税等合計	165	43
少数株主損益調整前中間純利益	687	—
少数株主利益又は損失（△）	85	△ 40
中間純利益又は純損失（△）	601	△ 472

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円（未満切捨）

科　目	当年中間期 平成22年4月1日～ 平成22年9月30日	前年中間期 平成21年4月1日～ 平成21年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,976	5,284
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,549	△ 1,860
財務活動によるキャッシュ・フロー	521	△ 1,170
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 695	400
現金及び現金同等物の増減額	2,252	2,653
現金及び現金同等物の期首残高	21,781	20,849
現金及び現金同等物の中間期末残高	24,034	23,503

キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動による増加3,976百万円、投資活動による減少1,549百万円、財務活動による増加521百万円によって、資金の当中間期末残高は、前連結会計年度期末に比べ2,252百万円増加し、24,034百万円となりました。

会社の概要

■ 商　　号　新東工業株式会社（英文名: Sintokogio, Ltd.）
■ 本店所在地　名古屋市中村区名駅三丁目28番12号（大名古屋ビル7階）
■ 設立年月日　昭和9年10月2日
■ 資 本 金　57億5,222万4,825円
■ 従 業 員　1,725人〔連結3,473人〕（平成22年9月30日現在）
■ 役　　員　（平成22年9月30日現在）

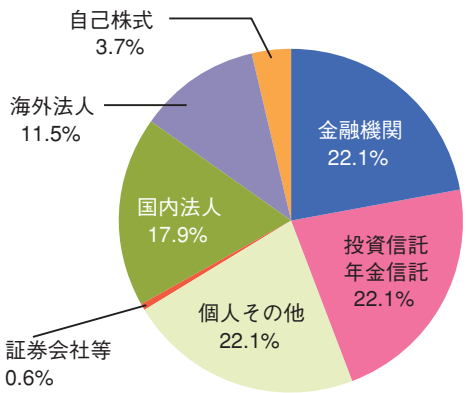
代表取締役会長	平 山 正 之	取締役	裏 辻 育 久
代表取締役副会長	武 田 祐次郎	取締役	北 川 啓 司
代表取締役社長	永 井 淳	監査役（常勤）	岩 瀬 豊
専務取締役	川 合 悦 蔵	監査役（常勤）	夏 目 俊 信
常務取締役	平 井 修 司	監査役（社外）	大 平 政 弘
常務取締役	纐 纈 義 憲	監査役（社外）	柴 田 稔 久

■ 支　　店
東京支店（東京都港区）　中部支店（名古屋市昭和区）　大阪支店（大阪市北区）

■ 国内主要事業所
豊川製作所（愛知県豊川市）　新城事業所（愛知県新城市）　大治事業所（愛知県海部郡）
幸田事業所（愛知県額田郡）　九州事業所（福岡県鞍手郡）　大崎事業所（愛知県豊川市）
一宮事業所（愛知県豊川市）　西春事業所（愛知県北名古屋市）

株式の状況（平成22年9月30日現在）

■ 発行可能株式総数　230,476,000株
■ 発行済株式総数　56,554,009株
■ 株主総数　5,528名
■ 株主の所有者別状況



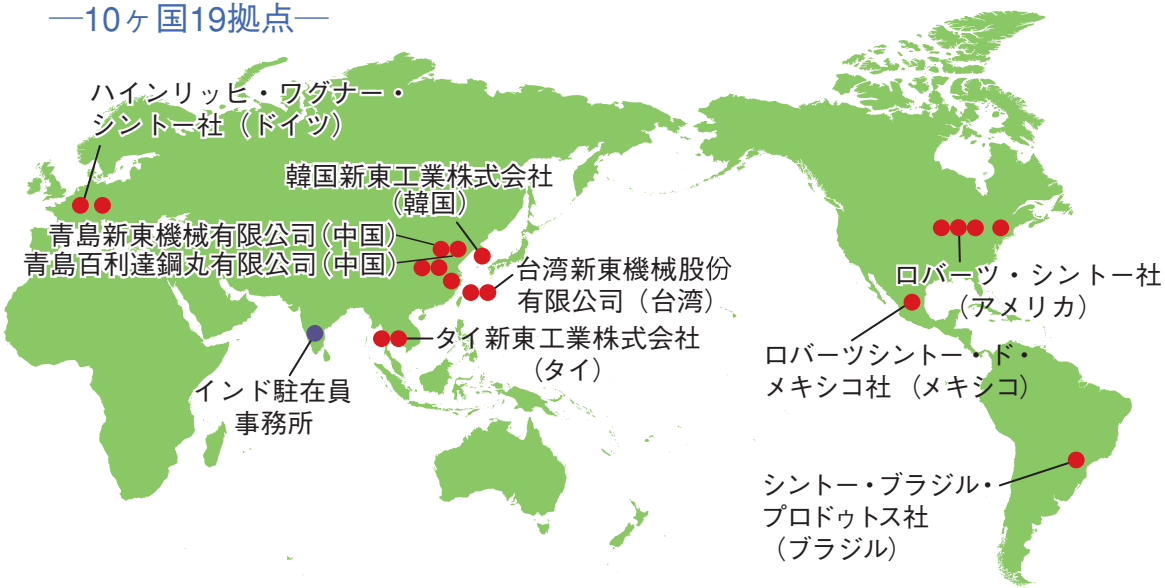
■ 大株主の状況（上位10名）

大株主名	持株数（千株）
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	5,559
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	3,674
株式会社　三菱東京UFJ銀行	2,409
明治安田生命保険相互会社	2,276
株式会社　りそな銀行	1,668
財団法人　永井科学技術財団	1,405
朝日生命保険相互会社	1,139
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口9）	1,015
株式会社　みずほコーポレート銀行	1,001
東京海上日動火災保険株式会社	909

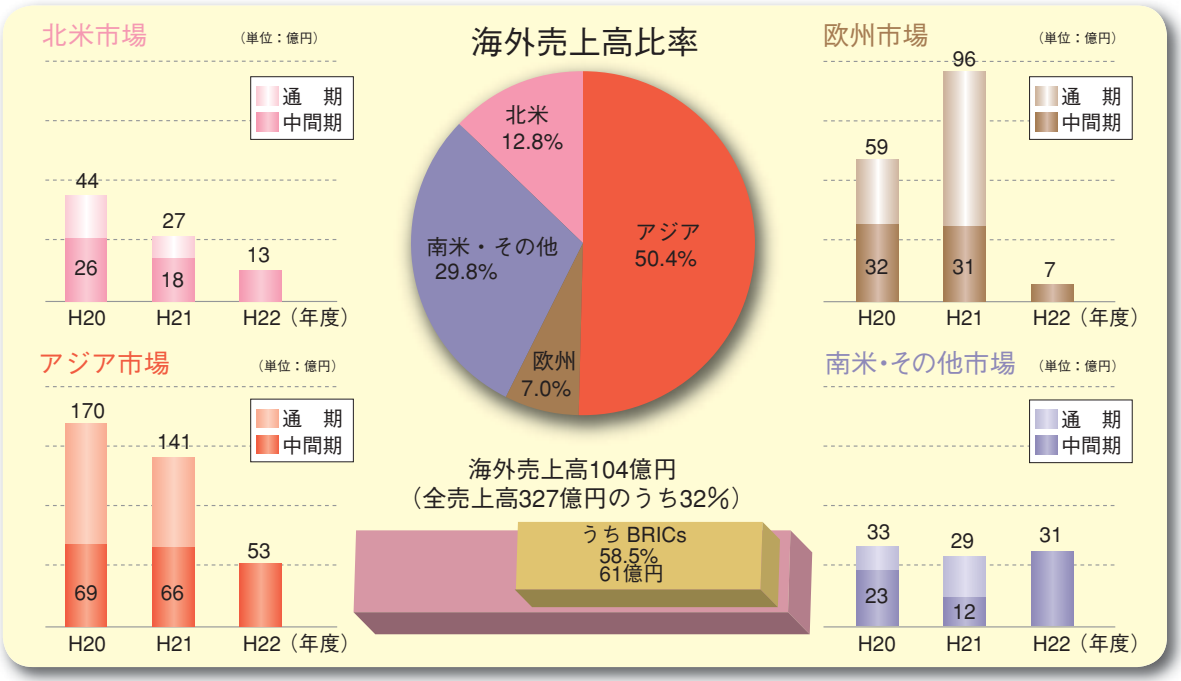
※当社は自己株式2,077千株を保有しておりますが、上記の大株主からは除いております。

グローバル展開

■ 海外の主な製造・販売拠点
—10ヶ国19拠点—



■ 海外売上高の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
配当金受領株主確定日	期末配当金：3月31日 中間配当金：9月30日
単元株式数	100株
証券コード	6339
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 〒137-8081　東京都江東区東砂七丁目10番11号　0120-232-711（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所、名古屋証券取引所
公告の方法	電子公告（http://www.sinto.co.jp/investor/index.html） （ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。）

○ **未払配当金の支払いに関するお申出先**

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行にお申出ください。

○ **住所変更、単元未満株式の買取のお申出先**

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座が無いため特別口座を開設された株主様は、特別口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお申出ください。

当社ホームページでは、会社情報、投資家情報、環境への取り組みなど、さまざまな情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

http://www.sinto.co.jp/

新東工業株式会社

〒450-0002　名古屋市中村区名駅三丁目28番12号
TEL（052）582-9211／FAX（052）586-2279
証券コード 6339

再生紙を使用しています